

そくどく

日语速读技能训练系列

日语快速阅读 阶梯闯关

● 张小玲 主编

南开大学出版社

(高级)



日语能力考试真题汇编

日语快速阅读

阶梯闯关



第100题

100

日语能力考试真题汇编

日语能力考试真题汇编

日语能力考试真题汇编

日语能力考试真题汇编

日语能力考试真题汇编

日语能力考试真题汇编

日语能力考试真题汇编

日语能力考试真题汇编

日语能力考试真题汇编

日语能力考试真题汇编

日语快速阅读阶梯闯关（高级）

速読の日本語・高級篇

主 编 张小玲

副主编 唐 玲 钟韵琴

审 稿 [日]桥场 彻

天 津

图书在版编目(CIP)数据

日语快速阅读阶梯闯关:高级 / 张小玲主编. — 天津:南开大学出版社, 2013. 2

ISBN 978-7-310-04108-4

I. ①日… II. ①张… III. ①日语—阅读教学
IV. ①H369.4

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2013)第 010781 号

版权所有 侵权必究

南开大学出版社出版发行

出版人:孙克强

地址:天津市南开区卫津路 94 号 邮政编码:300071

营销部电话:(022)23508339 23500755

营销部传真:(022)23508542 邮购部电话:(022)23502200

*

天津市蓟县宏图印务有限公司印刷

全国各地新华书店经销

*

2013 年 2 月第 1 版 2013 年 2 月第 1 次印刷

260×185 毫米 16 开本 16.5 印张 328 千字

定价:32.00 元

如遇图书印装质量问题,请与本社营销部联系调换,电话:(022)23507125

前言

阅读作为读、写、听、说、译五项基本技能之一，以其特有的功能性作用贯穿在整个外语教学的过程中，是获取信息、了解世界、促进交流的重要手段。

然而长期以来，我国高校日语专业的阅读（泛读）课，由于课程定位模糊、教材难度失当、授课方法滞后，没能达到培养和提高学生阅读能力这一教学目的。因此，阅读课程的教学改革成为当前的热议话题。

现代社会从名目繁多的广告宣传到浩如烟海的信息文库，文字的表述单位已经有了很大的扩展。即由字、词延伸到了意群、句子，甚至是句群。传统的以字、词为单位的阅读模式，虽然适合特殊体裁的文学作品或艰深难解的学术著作，但是无法满足信息时代普通的阅读要求。所以，编写以培养快速阅读能力为目标的教材，被提到了日语教学改革日程上来。

就考级而言，无论是我国的日语专业四、六级统考，还是日本语能力测试，其中的阅读理解部分都需要采用快速阅读的方式进行。然而在传统的教学模式之下，学生习得的是以字、词为单位的阅读方法，缺乏以意群、句子甚至是句群为单位的快速阅读技能训练。因此，考试时仍旧习惯于逐字读、逐句译的阅读方式，在所限时间内难以完成，以至于抓不住中心大意、找不到所需信息而直接影响了考试成绩。据了解自 2008 年起每年全国参加日本语能力测试（一级、二级）的学生超过 30 万人，然而合格率从 2006 年起连续呈下降趋势。究其原因固然有多个方面，但是占到总分 30% 的阅读与理解（読解）部分得分不高是不可忽视的原因。所以，对学生进行系统的快速阅读技能训练，是帮助学生通过日语等级考试的有效措施。

阅读心理学家研究发现，日语是最适合快速阅读的语言，是一种很容易从视觉上辨认其重点内容的语言。“因为日语里使用汉字，汉字与假名在形态上的区别一目了然，……更重要的是，日语里的关键词几乎都是片假名或汉字。”（李远喜《中级日语快速阅读》第 48 页，南开大学出版社）因此，如何利用日语的表记特点，培养学生快速阅读的能力，已经成为高校日语教学改革的关键。为满足这一教学改革的需要，我们继《日语快速阅读阶梯闯关（中级）》之后，编写了《日语快速阅读阶梯闯关（高级）》。

《日语快速阅读阶梯闯关（高级）》的题型设计，体现了鲜明的实践指导特色，包含了诸多快速阅读技能训练项目，旨在为我国日语阅读课程开辟一条不同于传统的语言习得，而着力于培养阅读技能的教学新思路。

《日语快速阅读阶梯闯关（高级）》在编写过程中得到我国快速阅读研究领域的元老、南开大学教授汪士彬先生的鼎力相助，在此向汪士彬教授致以诚挚的谢意。本教材在选材阶段得到日本岩手县立大学教授李秀英女士的热忱帮助，借此机会向李秀英教授表示深深的感谢。

华南理工大学教授李远喜先生的专著《高级日语快速阅读》（南开大学出版社）在理论依据和生理机能训练方面，为本教材提供了参考与借鉴，在此向李远喜教授致以衷心的感谢。

《日语快速阅读阶梯闯关（高级）》的初稿，由曾经任教于南开大学的日籍专家、从事对华日语教育十余年的桥场彻先生逐字进行了审稿与修改。原海南师范大学日语系主任唐玲女士对选材以及排版提出了中肯的建议。南开大学出版社主编张彤女士为本教材的顺利出版付出了心血，在此一同表示真挚的谢意。

《日语快速阅读阶梯闯关（高级）》是日语阅读课程教学改革的重要成果。作为我国高校第一套日语快速阅读教材，期望得到日语学习爱好者的喜爱与支持。由于受资料、时间和人力所限，本教材不尽人意之处由编著者负责，同时切望日语教育界的专家和前辈批评、指正，以便再版时加以改进。

本教材作为“海南省教育厅科研项目（HJSK2011—82）”《日语快速阅读阶梯闯关（中级）》的后期研究，获得海南省教育厅以及三亚学院的资助，在此表示由衷的感谢。

编 者

2011年9月

于三亚学院 高知园

教材特色

一、《日语快速阅读阶梯闯关（高级）》突破以往“视阅读课为精读之补充”这一传统的教学思路，着力把阅读课作为进入知识和信息世界的触角。

目前国内高校通行的日语阅读教材普遍存在难度超过同期精读课程的问题。由于生词多，语言表达陌生，严重影响教学进度，难以达到“通过阅读培养学生获取知识和信息的能力”这一教学目标。此外，通行的阅读教材还存在题型与精读教材雷同的情况，把学生的注意力引到了语法填空、词汇解释等语言习得上来，而忽略了对文章主题、作者观点和所需信息的快速理解与捕捉。有鉴于此，《日语快速阅读阶梯闯关（高级）》的难易程度与同期开设的日语精读课程保持一致，生词率以不超过同期精读课程的3%为基准，语言知识也控制在同期精读课程的水平以内，适合大学日语专业三年级学生使用，与日本语能力测试一级和日语专业八级接轨。

二、《日语快速阅读阶梯闯关（高级）》进行大胆改革让生词给内容让路。

为了帮助学生尽快克服长期以来“见词必究”的阅读习惯，摆脱“见词不见文”的困扰，本教材刻意省略了传统的生词表，并且实行限时阅读。促使学生通过上下文脉猜测词义，或者对不妨碍语意理解的生词不予理睬，一改长期以来的被动阅读为主动阅读。通过训练，既可以提高阅读速度，又能引导学生将阅读重点放在把握文章大意，获取所需信息上来。

三、《日语快速阅读阶梯闯关（高级）》将各种快速阅读技能溶入课文和练习里，继中级阶段之后，对阅读技能进行系统性的升级训练。

培养阅读能力的关键是提高阅读理解效率。即保证阅读速度的同时又兼顾理解的准确度。《日语快速阅读阶梯闯关（高级）》在强化“视野拓展”这一生理机能训练的同时，巧妙地将“寻读”、“掠读”和“猜读”等快速阅读技能编入练习中，突出快速阅读训练的实践性和操作性。

四、《日语快速阅读阶梯闯关（高级）》在文章选材上突出前沿性、经典性和可读性的结合，力求题材新颖而全面，立意鲜明且深刻。注重行文端正、内容有趣。所选题材涵盖了环保前沿、经济观察、社会动态、异域风情、动物故事以及文学鉴赏等诸多方面，旨在

提高学生阅读能力的同时，亦能提高学生的人文素质。例如，通过阅读医学前沿的文章“人類を滅ぼす病原体”能够引导学生对人类破坏地球生态的生活方式进行反思；通过阅读动物故事“ゴリラの死生観”可以陶冶学生的博爱情操；通过对生物科学“男脳と女脳”之别的了解，可以促使学生对于人际交往以及爱情生活进行理性分析与讨论…… 这些不仅有利于培养学生的健全人格，而且对其日后的人生也将产生积极的影响。

写给教师——如何进行快速阅读教学（代使用说明）

温馨提示：由于《日语快速阅读阶梯闯关（高级）》属于全方位的新型教材，仔细阅读使用说明，能够帮助教师顺利进入教学轨道，并且享受各种阅读技能训练所带来的乐趣。

快速阅读的教学不同于精读课，不能沿用传统的逐字分析、逐句讲解、翻译和补充例句的教学方法，而需要引导学生在已有的语言知识的基础上，灵活运用教材里介绍的各种阅读技能，在规定时间内完成阅读任务。以下介绍几种具体的教学指导方法以供参考。

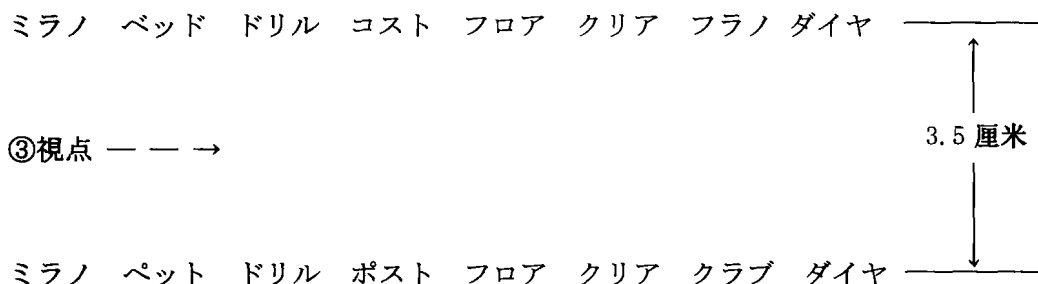
一、正文应采用严格的限时阅读方法。每次上课之前，教师在黑板或 PPT 上写出间隔 15 秒的一串数字：0:15; 0:30; 0:45; 1:00; 1:15; 1:30; 1:45; ……（高级日语的阅读速度一般为每分钟 400~550 字，根据正文的长短设置时间）。要求学生课前对课文和练习不做任何准备，全班同学根据老师的指令同时开始阅读。每隔 15 秒教师从前往后依次擦去黑板上的一个秒数时间。当某一学生读完全篇抬头看黑板时，黑板上最前面的那个数字，就是该学生所花的时间。将这一时间数字填入正文后面的“时间：_____”的空白处，用此时间除以正文的字数，得出每次阅读的速度。阅读开始前，应提醒学生将眼睛与课本之间的距离调整适当（一般为 0.4~0.5 米），因为过于靠近，视野会随之变窄。

二、练习一有别与中级阶段单一的正误判断，题型呈现出多样性。如“理由陈述”、“事例列举”、“现象说明”、“概念解释”等等，旨在检查学生限时阅读之后对文章理解的准确度，同时训练学生瞬间记忆的能力。做练习时不允许回读正文，以此强化学生“掠读”スキミング（目を通す読み方）的能力，即快速抓住文章大意，准确获取信息的能力。要求学生在最短时间内做完该练习，之后核对答案并作简短讲评。学生答对 70% 以上，方可说明掌握了文章的基本观点和信息。如果正确率低于 50%，需要提醒学生在日语学习上多下功夫。

三、部分课文在练习一之后设有词汇或词组含义的正误判断，目的在于检验学生限时阅读后对抽象词汇和概念性词汇的理解程度。本练习要求限时完成，正确率同样应达到 70% 以上。注意提醒学生应选择与原文的意思最为贴近的，而非“常识性”判断或者“词典”里的解释。

四、视野拓展的生理机能训练，是诸多快速阅读技能中的基础。本教材的前半部分继续强化“10 字划分”即“3.5cm”宽度的视野拓展训练。做此项练习时需保持心情平静，避免急躁。应提醒学生按照箭头指向，视点保持居中位置直线移动，用视线的余光来判断字词的异同。视线锯齿状地“左右移”，或波浪形地“上下扫”均被视为视野拓展训练的大忌。下面是三组练习，要求找出各组练习中的相异词汇。每一组限时为三秒以内。

① 視 点		② 視 点	
デニム		さばく	
リスト		しりつ	
レベル	↓	ひざし	↓
ナイト		よわい	
ランチ		あまぐ	
ズバリ		なかみ	
ゲーム		うねり	
チラシ		はさみ	
プラス		ふさぎ	
イラク		めばえ	
← 3.5 厘米 →		← 3.5 厘米 →	



五、本教材最大的亮点在于通篇设置了“意群收揽”，将视野拓展生理训练提升到实际运用之中。“意群收揽”是一句一个意群、每句字数相同、整体意思完整的一段文字。由最初的 10 个字的意群，阶梯递进为 15 字、17 字、19 字、20 字，最终发展至 24 字的意群。下面的实例为“12 字单位”的意群，是一组意思完整的文字，阅读时应把中心视点落在画有底线的中间四字上，用余光将左右两边的文字收入视野内，视点在每个语句上迅速“点落”。通过反复训练之后，会发现比从左向右逐字推移的阅读方式快许多，而且对意思的理解也无妨碍。（注意把眼睛与课本的距离调整到视野 宽而不累的程度）

今思うと笑いぐさになるが

女性の婚期は二十四五まで

とされた時代がありました

クリスマスケーキみたいに

二十四日は飛ぶように売れ

二十五日も多少は出るけど

二十六日までまだ残ったら

もう投げ売るしかないとか

その後晩婚化が進むにつれ

この冗句が成り立つ基盤も

だんだん失われてきました

ケーキ事情も変わりました

六、本教材的另一亮点在于编选了各种实用性强、内容丰富、短小精悍的文字，诸如“活动介绍”、“拍卖说明”、“婚姻调查”、“防火事项”、“航天报道”等。旨在强化“寻读”スキニング（拾い読み）的能力。即以最快的速度从一段文字中找到所需信息。其中多数文字采用竖列排版，以训练视野的上下宽度。此项练习的难度同样为阶梯递进式，且具有很强的实践性和趣味性。需要强调的是，这些练习项目都需应用视野拓展的方法。一次将一个意群收入视野内，视点在每个意群上有节奏地快速“点落”，停留的时间越短越好。下面是第二课的一个例子，不妨按照要求试做一下。

次の文をスキミング（目を通す読み方）して、a～dの中から内容に合っているものを選び、○をつけなさい。（40秒）

今学期のレポートについてお話しています。まず、枚数ですが、最低5枚は書いてください。紙の大きさは、時々B5を使う学生がいますが、A4を使うようにしてください。1枚につき、だいたい1500字ぐらいでしようか。参考文献を挙げるのも忘れずに。それから、タイトル、クラス名、名前を書いた表紙を付けること。表紙を含めると6枚以上になりますね。15日の5時までに教務課に提出してください。私は16日に学校に来ますが、その時に提出しても受け取りませんよ。質問がある場合はいつでも受け付けますから、研究室に来てください。

a 表紙を含めると最低5枚以上になる。
b レポートはB5の紙を使う。
c レポートは1500字ぐらい書けば大丈夫だ。
d レポートは15日までに提出する。

七、练习部分在“读短文填词汇”的基础上增加了大量内容有趣、文脉清晰的段落，以训练学生快速推演、即席总结的能力。具体有“快速搜寻关键词”，“限时确定主题句”、“即刻回答为什么”等等，引导学生由中级阶段的“判断、印证”上升到高级阶段的“分析、总结”上来。同样要求使用“视野拓展”的方式来完成。下面是第13课的一个例子，不妨按照要求试做一遍。

次の文を速読して、下の問いに答えなさい。

人間は一生なにもせずに、ぼんやり生きてただけでも、ぼんやり生きたと見えるだけでもじつは大変な闘いをしながら生きつづけてきたのだ、というふうに、ぼくは考えます。事業に失敗したり、あるいは犯罪に走って仮に刑務所の塀のなかで一生を送るような人生であったとしても、それはそれで人間の価値というものには関係なく、やはり尊い一生であった、と、ぼくは思います。それとともに、ぼくが思うことは、この世に生を受けた者は、だれでも、たとえ悪人であっても、ある種の役割があつて、存在しているのではないか、ということなのです。

無名のままに一生を終え、自分は何にもせず一生を終わつたと、卑下することはないのではないか。生きたということに人間は値打ちがある。どのように生きたかということも大切だけど、それは二番目、三番目に考えればよい。生きているだけで人間は大きなことを成し遂げているのだ。そういうことを、ぼくら戦後の混乱の時代を生き抜いてきた人間は、いまさらのように考えたりすることがあります。

問1 上の文のキーワードを二つ書きなさい。 () ()

問2 上の文からキーセンテンス（主題句）を見付けて、下線を引きなさい。

八、“猜读”训练以了解前面的文章内容为前提，主动猜想后续内容，或者根据标题猜想文章的内容。“猜读”是变被动阅读为主动阅读的有效方法，它使思维在阅读中始终处于活跃状态，从而大大缩短把握原文的时间。

九、“排序重组”练习既可以训练阅读速度，又能起到整理思路的作用，是培养阅读能力的综合性训练项目。

十、每一课的练习后面均附有副篇（约1500字），并设有练习。副篇的内容丰富有趣，既可以充实课堂教学内容，也可以当作课外阅读材料，是对快速阅读训练的综合检验。

快速阅读训练的注意事项

在进行快速阅读时，要求学生注意力高度集中，排除一切杂念。室内需要保持安静，因为任何响动都会影响阅读速度。对以下不良的阅读习惯应及时纠正。

1. 出声读：因为眼睛的移动速度比舌头的动作快，出声读不但影响阅读速度，而且会分散精力去注意自己的发音。

2. 心读：尽管没有读出声来，但是不自觉地心里重复字句的语音语调，因此所花的时间并不比出声读少。“一个有效的读者能够只要看到印刷符号，就直接获得意思，而不经声音阶段。”（Fry, Edward 剑桥大学教授）克服出声读以及心读的方法是不通过声音阶段的默读，一般人采用默读形式阅读日文的速度是出声阅读和心读的 6~7 倍。

3. 指读：阅读时用指头挨个划着单词读。包括用钢笔点、或者用尺子压住一行一行往下拖。指读不利于眼睛的视线扫描，难以使大脑处于张性思维的状态，并会使人疲劳或厌倦。

4. 回读：阅读时眼睛回向移动，验证是否看懂了前面的单词或词组。回读现象表明其阅读方法不是一句句理解文意，而是将一个个单词的语义理解之后，才对全句进行整合。由此看来回读既影响阅读速度，又影响阅读效果。

结束语

使用《日语快速阅读阶梯闯关（高级）》能够积极调动学生的阅读兴趣，最大限度活跃课堂气氛。因为在整个教学过程中学生是演员，教师则为主持人。如此一来，避免了以往泛读课上教师单方灌输的现象，可以为课堂教学带来生机。

目 录

第一課	女性の美しさ	1
第二課	ゴリラの死生観	14
第三課	なぜ日本の老人がキレるのか	27
第四課	アンジェリーナ	39
第五課	中国経済は大丈夫か	55
第六課	アラスカの秋	68
第七課	孤独なゴッホ	80
第八課	日本人の課長	95
第九課	不思議なナイル川	107
第十課	警告——人類を滅ぼす病原体が温暖化によって活動態勢に入った	121
第十一課	聴き耳頭巾	134
第十二課	女の脳、男の脳	146
第十三課	大河の一滴としての自分を見つめて	159
第十四課	戦後最大の危機——原発事故を一流企業トップたちはどう考えたか	172
第十五課	一瞬を生きる	187
第十六課	大きいものと小さいもの	202
第十七課	母親について	214
第十八課	「である」ことと「する」こと	226
解答		239

第一課 女性の美しさ



导读：女性之美是什么呢？是性感？是温柔？还是优雅？不同的时代对女性之美有着不同的要求，这是为什么呢？

女性の美とはなんだろうか。男性の心をゆさぶり、惹きつけ、そして多くの場合、男の理想の火を燃やすのだが、時としては彼を底知れぬ地獄に落すあの女性の美とはいったいなんだろうか。ある時は不可解な謎のような美しさを持っていると思うと、ある時は透明な風のような清らかな美しさに変る、あの不思議な女性の美とはなんだろうか。

もちろん、すべての美を一つの法則に定義づけることが難しいように、男性にとっては女性の美は幾種類もある。ある男にとってはそれほど心を惹かぬ女性が他の男には限りなく魅力ある人になる。ある時代には理想的な美女といわれた女も現代のわれわれの眼から見ると、それほど美しい女とは考えられぬ場合も多いのだ。

10 しかし、はっきりと断言できることがある。それは男性がそれぞれの趣味や傾向や——いや自分の理想によって数多くの女性のなかから恋人を発見するように、各

時代はそれぞれの理想とする美を具現した女性を持っていたということだ。その理想的な女性とはたとえ現世に発見できなくとも(発見できぬゆえに)芸術上の作品に書かれたり、描かれたりしたということだ。

- 15 だからすぐれた芸術作品や絵画に描かれた美しい女性たちは、ひとりそれを創った芸術家の理想像であるのみならず、その時代の人々の趣味や傾向とともに彼らの美への認識、美への憧憬と理想とを担わされているのである。

- それでは西欧の中世と近代との間には「女性の美」という観点で、どういう根本的な変化があったのだろうか。一言でいうと、基督教が支配していた中世では聖的なものが強調されるか、あるいは宗教的聖なるものと美的なものとが調和していたといえる。これは聖母マリアの絵や像の歴史を眺めると一番よくわかるのである。

中世における聖母マリアの位置は基督の母のみならず、人々の苦患の涙をぬぐう女性として、女と母を具現する象徴像になっていた筈である。その意味で彼女は中世の人々にとっての理想的女性と考えて間違いないと思う。

- 25 この聖母の絵画、もしくは聖母像を眺める時、それはちょうど西欧の古い町や都市にある大教会がそれが造られた時代の人々の苦悩と祈願との具現であるのと同じようなものなのだ。

- だからわれわれは美術館や書物のなかで「彼女たち」を眺める時、たんにそこに美しい女を見るだけではなく、それが描かれた時代の本質的なものに触れうるので
- 30 ある。

- 35 　　こういう見方からたとえば西欧における女性の美というものを考える時、やはり、
 西欧の中世と近代との間に女性の美についての根本的な変化があったことを私は考
 える。この変化は観念的なものではなく、今日の彼らの生きかたや日常の生活意識
 や、恋愛感情にまで、ひそかな影響を及ぼしているのであるし、そしてこれは彼ら
 だけの問題だけではない。われわれは彼女が信仰の対象とのみ扱われていた時(前
 期)と信仰と美の対象に扱われていた時(後期)との二つに分けうると思う。

前期の聖母マリア像は今日の眼からみてもある初々しい魅力はあるが、当時の人々には美の対象というよりは尊敬や信仰の対象であつたと言ってよい。基督の母として崇められていたのである。

- 40 しかし後期になると次第に彼女は、母として、処女としての美しさをかねそなえるようになる。しかしその処女の美しさ母の美しさは信仰する女の美しさと切り離されえないのである。われわれはたとえば、フラ・アンジェリコが描いた「受胎告

知」の絵をみる時、彼女は美しいと思う。しかしその美しさとは母、処女及び聖的なものの美しさと調和しているからだ。

- 45 いずれにしろ聖母マリアは中世の前期と後期とのいずれの時期にも共通して、宗教的美の具現だったのである。

ところがこの「女性の美」から宗教的なもの、聖的なものを剥ぐような時代が訪れた。

- 言うまでもなくルネッサンスの人間主義がそれである。女性の美はこの中世とルネッサンスを境にして大きな変化を起したと私は考える。

- 女性の美は聖母マリア像にみられるような聖的なもの母親の美を失い、女の美そのものとして追求されるようになった。聖母マリアのかわりにヴィーナスが出現したからである。ヴィーナスの美に聖的な美しさはない。そのかわりに女としての官能の美がある。ヴィーナスは聖母マリアのように母でもない。妻でもない。必ずしもまた純潔の美をあらわす処女でもない。彼女はまさしく「女」なのだ。女体の美の理想像なのである。

- ルネッサンス以後、人々は美をこのように聖なるものから、宗教的なものから切り離れた。たとえ彼らが聖母マリアを描き、あるいは理想的女性を描く場合でもまず人間的な、あるいは官能的な美が第一の位置をしめ、かつて中世の人間が夢みたような聖と美の調和という感覚は失ったのである。

聖なるものと美の調和がなくなったから、女性の美は「女の美」だけが強調され、母の美しさ、処女の美しさもどうしても背後に押しやられたのである。

この感覚は今日でも西欧の日常生活や恋愛感情のなかに続いている。西欧だけではなく、その美的影響を多少ともうけたわれわれ近代日本人の感覚にもあるのだ。

- 65 だからわれわれは今日、どのような女を美しいというか。どのような女を時代の理想的な美の具現像というか。この問題を考える時、まず第一に心にうかぶのは美の混乱ということである。たとえば中世の人々が決して認めなかったものにも美を感じずようになったのは近代人の特徴だが、その代償として美の混乱があるのは確かであろう。

- 70 と同時に、今日現代人が女性の美を語る時、それは「女の美しさ」が第一であって、女性のもつ別の特性、母性、妻、処女の純潔美を必ずしも伴って考えない。恋愛もしくは男の情熱をゆさぶる美しさを強調して考えるが、男との存在的連帯としての母や妻の美しさは第二面に押しやられるようになってしまった。